パターン情報学 プログラミングレポート課題

03-140299 東京大学機械情報工学科 3 年 和田健太郎

2015年1月22日

1 課題1

── 課題 1 ──

2 クラス ($\omega 1$, $\omega 2$) の識別問題を考える. データは 2 次元とする. 配布するデータセットの説明を以下に示す.

- Train1.txt , Train2.txt : $\omega 1$, $\omega 2$ に属する訓練データ集合 . 各データ数 50 .
- Test1.txt, Test2.txt: ω1, ω2 に属するテストデータ集合. 各データ数 20.

2 クラスで,2 次元のデータに対するウィドロー・ホフのアルゴリズムを実装し,訓練データから分離超平面を学習せよ.また,テストデータの識別率(全テストデータ数に対する正しく識別されたテストデータ数の比率)を求めよ.さらに,訓練データ,テストデータ,学習された識別面を図示せよ.